

コロナ渦、「新しい生活様式」感染防止対策を守って、可能な範囲で、地域活動を徐々に再開！

地域課題への取り組みなどで意識合わせ

第2回理事会(全役員会議)を開催

- 感染防止策の基本
- ① 身体的距離の確保
人との間隔は、できるだけ2m 最低1m 空ける。
 - ② 屋内にいるときや会話をするときにはマスクを着用
 - ③ 手洗いの励行
 - ④ 高齢者や重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする

限界集落化を招く要因に対応するため、取り組みと実績を積み重ねる。



吉川まちづくり自治協議会第2回理事会(全役員会議)吉川地区自主防災会第1回役員会を兼ねる。

吉川まちづくり自治協議会第2回理事会(全役員会議)吉川地区自主防災会第1回役員会を兼ねる。6月27日午後6時から、理事会役員・推進委員22名を集め開催しました。

始めに村会長は「ウイルス感染防止」によって、総会と理事会は書面会議で行い、令和2年度で初めての集合会議となる。この会議では、年度事業計画の具体化を確認していきたくと挨拶。

会議では、吉川の現状を踏まえて、今後元気のある地域づくりに協働していくことを確認しました。

◎ 主要な承認案件
① 市から要請のある災害時の避難所開設・運営については、これまでの実績を踏まえて、可能な限り協力することとし、そのための準備を急ぐこととしました。

② 9月に予定した敬老会は、密集・密接・密閉を作らないことから地域センターへ集まって頂いての開催はしないこととしました。但しお祝い行事としては実施し、今後いきがいが部会で方法含めて話合うことを確認しました。

吉川工業団地西側エリア開発 事前調査状況を地権者会に説明

吉川工業団地西側区域内地権者会第2回役員会を、6月22日(月)午後6時30分から開催しました。

役員会には、役員その他、東広島市産業部、マイクロンメモリジャパン社が説明員として参加しました。

この会議は、マイクロン社が西側地域に拡張を検討している中で明らかとなった事前調査の中間報告を聞くことを目的としました。

中でも、吉川村共有地(ため池)、賀茂郡吉川村(墓地)、講中の共有化、については、開発にあたって解決すべき課題と認識して、市の協力を得て地元としても関わりを持っていくこととしました。

自治協としてこの件は、民間会社が主体的に行う開発行為ですが、地元吉川の発展・活性化につながる機会と位置付けて関わることにしています。

一方この席で地元からは、完成した建屋の空調機器と思われる騒音が大きくなっているのを改善を求めました。これに対しマイクロン社からは、「調査を実施し、騒音の大きさと発生源の特定を行い低減化に努める」との回答がありました。



吉川工業団地西側区域内地権者会第2回役員会を、6月22日(月)午後6時30分から開催しました。

役員会には、役員その他、東広島市産業部、マイクロンメモリジャパン社が説明員として参加しました。

この会議は、マイクロン社が西側地域に拡張を検討している中で明らかとなった事前調査の中間報告を聞くことを目的としました。

中でも、吉川村共有地(ため池)、賀茂郡吉川村(墓地)、講中の共有化、については、開発にあたって解決すべき課題と認識して、市の協力を得て地元としても関わりを持っていくこととしました。

自治協としてこの件は、民間会社が主体的に行う開発行為ですが、地元吉川の発展・活性化につながる機会と位置付けて関わることにしています。

一方この席で地元からは、完成した建屋の空調機器と思われる騒音が大きくなっているのを改善を求めました。これに対しマイクロン社からは、「調査を実施し、騒音の大きさと発生源の特定を行い低減化に努める」との回答がありました。

よしかわだより

令和2年6月29日(2020-03)



発行者:吉川まちづくり自治協議会
☎082-429-1879(吉川地域センター内)
yoshikawa.jitkyo@outlook.jp

ゴミ分別の理解着実に広がる 第1回粗大ごみ回収を実施

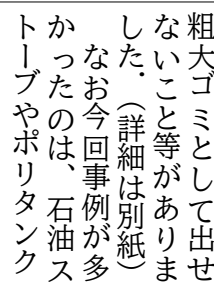
令和2年度第1回の粗大ごみ回収を5月31日午前8時から12時迄実施しました。当日は燃やせない粗大ごみ回収として行い、東部地区を下野原下横野地区の皆さん、西部地区を本郷地区の皆さんが担当し、持込みに際してのお手伝いをしていただきました。

あいにくの雨の中での作業となりまして、持ち込まれる方の多くが、ゴミ分別の早見表を確認した市の方に事前に聞いたなど、分別に注意をはらっておられました。

[5/31:東地区]



[5/31:西地区]



今回の分別間違いとして、缶類は一斗缶サイズより大きいものが粗大ごみ対象であること、日常生活ごみとして出せる燃やせないごみは、粗大ごみとして出せないこと等がありました。(詳細は別紙)なお今回事例が多かったのは、石油ストープやポリタンク

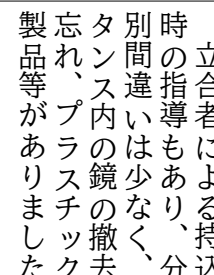
6月28日は燃やせる粗大ゴミを回収

6月28日午前中は、燃やせる粗大ゴミを回収。東地区を東郷区・西地区を清水原

[6/28:東地区]



[6/28:西地区]



自治会の皆さんにお手伝いを頂きました。翌29日、搬出作業は理事会役員が立ち合いました。

立合者による持込時の指導もあり、分別間違いは少なく、タンス内の鏡の撤去忘れ、プラスチック製品等がありました。

吉川活性化PJTも再開。住宅地化の検討を進める



吉川活性化プロジェクトチーム第13回会議を6月11日、4か月ぶりに9名のメンバーが集まり開催しました。会議のテーマ「吉川地区に居住する方を増やす」に関しこれまでの取り組みを整理し、吉川地域の最近の出来事を踏まえて意見交換を行いました。

会議では、①空家・分家住宅への移住促進を着実に進める、②地区計画、50戸連たんなどの検討状況を踏まえ吉川地域外から協力を取付ける取組み、③八本松エリアの視点で地域づくりを考えること、等の意見がありました。引き続きプロジェクトで、テーマに沿った調査活動などを進め、吉川地域のコミュニティーを維持・活性化するための施策を検討し、理事会に提言していくこととしました。



道の里親グループで清掃作業

県道歩道の堆積土砂撤去など

6月21日、ひろしまアダプト活動支援事業(通称道の里親)を実施しました。農区長、推進委員、理事、会役員26名が午前8時吉川地域センターに集合。村主会長

から作業内容などの指示を受け、あらかじめ地域割りをした作業エリアに向かいました。今年度は3回の作業を予定しています。第1回の今回は、吉川地域を通過する3本の県道に設置されている歩道に堆積した土砂の撤去を中心に、草取り、ゴミ回収を合わせて行いました。今回の作業で回収した土砂は軽トラック8杯分、指定の集積場に運びました。コロナウィ

もとで、地域の集いを再開することの課題などについても意見交換しました。八本松エリアの各域で、介護予防・高齢者間での声掛け活動など地域の現状に合わせて工夫し取り組まれていた状況が分かりました。これからもネットワーク協議会が定期的に開催され、高齢者が主体的に快活に暮らし続けられる地域づくりに向けて、話し合っていくこととなりました。

23日県道沿いの草刈り作業を予定しています。コロナウィ

6月4日午後、吉川工業団地都市公園(通称スポーツ広場)の清掃作業を東広島市公園の里親(吉川環境美化グループ)で行いました。駐車場と野球場の清掃をメンバーのうち5名で行いました。今年度も草刈り作業などをメンバーで実施します。吉川環境美化グループでは趣旨に賛同されるボランティアを募集しています。自治協事務局に連絡をお願いいたします。

吉川まちづくり自治協議会…7月予定表

- 7月3日：市R2年度敬老会事前説明会(市)
- 7月3日：自治協活動活性化ワーキング(市)
- 7月5日：空缶空瓶回収作業
- 7月6日：空家対策事業ヒアリング(市)
- 7月6日：平成30年7月豪雨災害犠牲者追悼式(市)
- 7月21日：市長訪問
- 8月1日：吉川夏まつり(中止)

※(市)：市主催行事 開催日等が変更となる場合があります

元気輝きポイント認定団体

吉川げんき塾：7月スケジュール
毎週木曜日10時~11時30分
於：吉川地域センター

- 7/2：体操
- 7/9：防災訓練-市消防署
- 7/16：体操
- 7/23：お休み(祝日)
- 7/30：体操

参加は、いつでもOKです
まずは見学参加しませんか

ひがしひろしま市民活動情報サイトもご覧ください

<http://higashihiroshima.genki365.net/>

“よしかわだより”に関するお問い合わせは、吉川まちづくり自治協議会にご連絡下さい。



R2年度八本松地区ネットワーク協議会の模様

東広島市社会福祉協議会と東広島市主催の第1回八本松地域関係者ネットワーク協議会が6月23日八本松地域センターで開催されました。会議には八本松エリアの地域サロン、通いの場(吉川II吉川げんき塾)、八本松地区民生児童委員協議会、地域相談センター、病院、東広島市地域包括

地域での介護予防活動などで意見交換 八本松地域ネットワーク協議会に参加

ケア・健康増進課等と市社協の関係者26名が出席しました。最初に①生活支援体制整備事業について市包括ケア推進課から、②ネットワーク協議会の目的について社協地域福祉課から説明があった後、地域の参加者から、現状と課題などが出され意見交換を行いました。

八本松エリアの各域で、介護予防・高齢者間での声掛け活動など地域の現状に合わせて工夫し取り組まれていた状況が分かりました。これからもネットワーク協議会が定期的に開催され、高齢者が主体的に快活に暮らし続けられる地域づくりに向けて、話し合っていくこととなりました。



スポーツ広場、公園の里親グループが清掃作業

よしかわの1枚



吉川げんき塾に、吉川保育所の園児が訪問し
かわいい歌声を聞かせてくれました(6月18日)